

日塗工 整理No.	2015-06	労働災害状況調査表				
発生会社 事業所						
災害発生場所	研究棟 実験室					
災害発生日時	2014年 10月 7日(火) 11時00分 天候( ) 温度( °C)湿度( %)					
災害区分	不休災害		休業災害(休業: 日)			
被災者	部門	技術部		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他( )		
	年齢	27歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数 2年	経験年数 2年	
	傷病名	病名 ( 切傷 )				
	傷病部位	左手首				
災害発生状況	10:30頃:技術実験室にて試作作業開始 11:00頃: ①原料用1Lポリビンから底部に残った内容物を薬サジを使用し取り出そうとした。しかし長さが足りず、薬サジが届かなかった事から、②1Lポリビンの肩口をカッターで切断し丈を縮めて取り出す事とした。③ポリビン切断作業中≒5cm程度切った段階でカッターの刃が引っ掛かり動かなくなった。④その為力を入れて手前にカッターを引いたところ刃がポリビンから外れ左手首に当たってしまった。作業着の上からではあったが左手首にも切傷がみられた。 11:05頃:上司、総務課へ連絡。病院へ社用車で搬送。病院での診察の結果、長さ1cm程度で傷も浅い為消毒処置のみ実施。 12:20頃:職場復帰			状況概略(写真orイラスト)   		
	災害の型 <sup>※1)</sup>	6		作業の形態:定常、 <u>非定常</u> 、その他( )		
	起因物:	カッターナイフ		特記事項		
原因分類	1.人的要因(man)					
	2.物に関する要因(machine) 切断に不向きなカッターナイフを使用。					
	3.環境要因(media)					
	4.管理的要因(management) 刃物作業時に保護具(手袋)を着用する基準がない。					
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刃物を使用する際、耐切創手袋を着用する旨を付加した、保護具着用細則を制定する。</li> <li>・ポリ容器は鋭利な刃物で切断しない様、指示書を発行し全員に周知する。</li> <li>・原料を小分けする際、半年で使用できる容器を選択する様、指示書を発行し全員に周知する。</li> <li>・刃物使用にかかわる安全教育</li> <li>・技術員の保護具の着用マニュアルの見直し</li> </ul>					
	対策分類 <sup>※2)</sup> :	1-6				
備考	類似箇所の摘出:					